

すぎな愛育園こすもすR4年度放課後等デイサービス ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園こすもすでは、より良いサービスを提供するために、「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていけることで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	人数が少なく感じる場合があります	国が定める基準より1名多く配置しています。必要時には他部署から応援体制をとり安心、安全に過ごしていただけるよう支援していきます。
適切な支援の提供	児童館での交流について、特に必要性は感じませんとの意見を複数いただいております。	児童館での交流については今のところ予定していません。
保護者様への説明等	父母会はありませんがお迎え時に保護者間の情報交流ができます。お迎え時にいつも丁寧に様子を伝えていただいております。	引き続きお迎え時や面談などで情報交換をさせていただければと思います。保護者同士の連携については月1回ふわりの開催をしています。
非常時の対応	避難訓練をやっているとは思いますが、具体的な情報はお聞きしていないように思います。	今年度は職員のみ防災訓練1回と利用者の避難誘導を含めた訓練を3回実施しました。次年度は避難誘導を含めた訓練の回数を増やしていきます。
満足度	先生方の名前を度々口にして通所をとでも楽しみにしています。母子共に本当にお世話になっています。いつも子どもに寄り添っていただきありがとうございます。外出する日があると楽しみがさらに増えると思います。	今後も保護者、利用者へ寄り添い、充実した余暇を過ごせるよう支援していきます。今後コロナウィルス感染症の状況を見ながら外出活動やデザート作りなどの活動も増やしていく予定です。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	法令で必要とされる配置数に加え、支援員を1名多く配置しています。子どもたちの安心・安全を守るため、丁寧な環境整備と修繕を適宜行ってまいります。
業務改善	職員のスキルアップのため園内研修や外部研修に参加しています。本アンケートでいただいたご意見を元に、接遇や支援スキルの向上につながる実務的な研修を計画してまいります。
適切な支援の提供	年度初めに個別支援計画書を作成し、年1回の見直しにより個別支援の充実を図っています。活動が固定化しないよう、長期休みや土曜日にはお楽しみプログラムを実施します。同じ活動の中でも難易度を選べるように工夫しています。
関係機関や保護者様との連携	必要に応じて他事業所の様子や学校の様子などを電話で伺い連携を図りました。保護者様とは必要に応じて電話連絡をしながら、帰りの迎え時や個別面談でのコミュニケーションを大切にしていきます。
保護者様への説明責任等	利用者負担金、契約の内容につきましては契約時に説明をしています。また年2回、個別支援計画書の説明配布をしています。今後も個別面談や、連絡帳、帰りの迎えの際に密に情報交換をしていきたいと思っておりますので、疑問点、ご相談などありましたら、お気軽にお問合せください。
非常時等の対応	今年度は職員のみで非常災害備品の確認や消火訓練、炊き出し訓練を1回、利用者の避難誘導を含めた避難訓練を3回実施しました。令和5年度は訓練の実施回数を増やします。

